学校だより　１１月

荏子田小学校

令和4年10月31日

www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ekoda/

月	火	水	木	金	土	日
	1 委員会	2 出前授業　3年	3 文化の日	4 出前授業　5・6年	5	6
7 読み聞かせ5・6年	8 クラブ スクールカウンセラー来校日　全日	9 全校体力集会 エコダキッズ会議 SSW来校日	10 校外学習（こどもの国）　1年	11 朝会 ハッピーバースデー荏子田38	12	13
14 作品展　19日まで	15 校外学習予備日1年	16 区一斉授業研究会のため１３：００下校	17 避難訓練	18 朝会	19 土曜授業参観	20
21 土曜授業参観代休	22 出前授業　2年 スクールカウンセラー来校日　全日	23 勤労感謝の日	24 集会	25 リーダー会議 球技交流会　5年 生徒会説明会6年	26	27
28 すすき野中職業体験	29 フレンドタイム クラブ すすき野中職業体験	30	12/１	2		

１２月の主な予定

１日（木）	就学時健康診断
７日（水）	市一斉授業研究会
８日（木）	フレンドお楽しみ会
１５日（木）	４年　校外学習
２３日（金）	給食終了

ペーパーレス化に向けての取組

学校からメールで配信をすることも多くなっています。また、健康観察もリーバーをご利用いただいています。

しかし、現段階では、印刷物を配布することも多く、ペーパーレス化を進めてほしいという声も多く聞かれます。

そこで、今月の学校だよりから、スクリレというアプリを通して、学校だよりの配信を試みることにしました。順次、学年だより、保健だよりなどもスクリレを通して配信していきます。

今年度は、紙での印刷物も並行して配布していきますが、次年度からペーパーレス化を進め、ご家庭への配付物は、基本的にスクリレで行うようにしていきたいと思います

下校時刻一覧

登校時間は、7時55分から8時5分です。

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1	火	13:40	13:40	13:40	13:40	14:40	14:40
2	水	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05
4	金	★	★	★	●	●	●
7	月	★	★	●	●	●	●
8	火	13:40	13:40	13:40	14:55	14:55	14:55
9	水	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05
10	木	14:00	★	●	●	●	●
11	金	★	★	★	●	●	●
14	月	★	★	★	★	★	★
15	火	★	★	●	●	●	●
16	水	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
17	木	★	★	●	●	●	●
18	金	★	★	★	●	●	●
19	土	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05
22	火	★	★	●	●	●	●
24	木	★	★	●	●	●	●
25	金	★	★	★	●	●	●
28	月	★	★	●	●	●	●
29	火	13:40	13:40	13:40	14:55	14:55	14:55
30	水	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05	13:40 14:05

通常の日程の日の下校完了時刻と、その下校完了時刻を表す印

給食当番	14:05	★
掃除当番	14:30	

給食当番	14:50	●
掃除当番	15:05	

その週のお子様の当番については、学年や学級から配付されるプリントでご確認ください。

現時点では、まん延防止等重点措置は発令されていませんが、今後、発令された場合、予定を変更することが考えられますので、ご承知おきください。

トミカを集めています

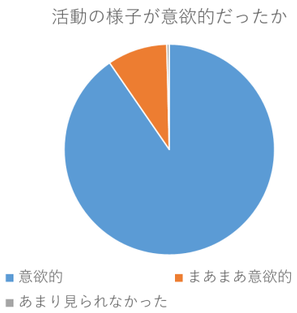
まなび級で活用するために、ミニカーを集めています。もし、遊ばなくなったトミカなどのミニカーがありましたら、学校までご連絡ください。　ご協力お願いいたします。

登校時間を守りましょう

本校の登校時間は７：５５～８：０５です。５分前の７：５０には多くの児童が門の前で待っており、安全面から早く開門せざるを得なくなっています。開門前に学校に着いてしまっている児童は、あと１０分家を出る時間を遅くするとちょうどよいと思います。お子様と登校時間について確認していただければと思います。

運動会に多くの保護者の方、ご家族の方に参観いただきありがとうございました。昨年度は競技だけの実施でした。やはり、競技だけでは物足りないという声も多く、今年度は、演技を中心に運動会を実施しました。コロナ感染症の問題もあり、その対応も考えながらの実施になりました。その中で、参観者の人数的な制約をなくすことに踏み切ったのは、夏休み前の5年生と2年生の音楽発表の様子を見たからです。わずかの時間の発表にもかかわらず、多くの保護者の方が参観してくださいました。子どもたちが活躍する姿を見ていただくことに意義を感じた瞬間でした。より多くの方々に子ども達の活躍する姿を見ていただき、その体験を共有していただくことに意義を感じています。

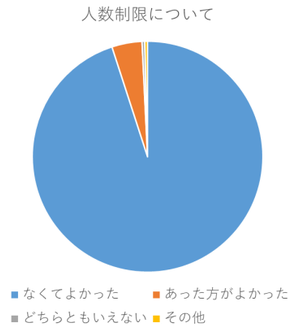
今回実施後にアンケートを取らせていただきました。運動会の実施については、アンケートに回答してくださった方全員が実施したことを支持してくださいました。



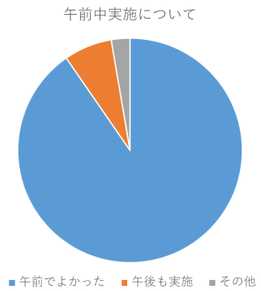
また、子どもたちの様子を見て、9割以上の方が、子ども達が意欲的に活動していたと回答してくださいました。

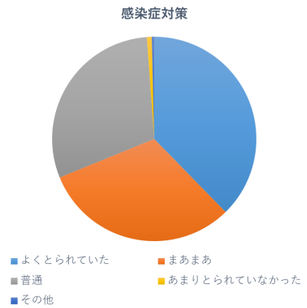
今回、中心となる各学年の演技についても、９割の方が良かったと回答してくださっています。

人数制限をなくしたことについても、９割の方が良かったと考えてくださいました。「保護者の制限なしで開催していただいたおかげで、祖父母にも競技を見てもらえて、本当に良かったです。」という回答を何人もの方が書いてくださいました。



午前開催も９割の方が良かったと回答してくださっています。確かに、午前だけの時間の実施となると、今回の内容以上のことはできません。しかし、子ども達の体力的なものや、集中力を考えると、午前開催が適切ではないかなと思います。現在は、参観してくださっている方に、入れ替わっていただけるようにと、前半低学年、後半高学年と分けた形で行っていますが、コロナ感染症の問題がなくなれば、より良いプログラム編成ができると思います。





感染症対策については、一定程度対策が取られていたという回答が多くありました。外での活動だということが大きく影響していると感じました。

今回も、多くのＰＴＡの役員の方々、委員の方々が運営を手助けしてくださいました。おやじの会の方々にも、お世話になりました。ありがとうございました。

１０月のある風景から～自分の役割があること～

運動会当日に至るまでに、主に5，6年生が「運動会係活動」として約1か月にわたり準備をしていました。

実行委員会は、運動会のスローガンを相談し、カウントダウンカレンダーを作り、応援グッズを何にするか決め、昇降口で赤白勝負を盛り上げ、各学年の運動会の取り組みを取材して番組を作る。多岐にわたるこれらの運動会を盛り上げるための取り組みをメンバーで役割分担して、期日までにこつこつと準備していました。同じように応援団やマーチング、準備体操係もほぼ毎日集まって打合せしたり練習したりして活動していました。

活動時間は休み時間です。いつもなら校庭でおにごっこをしているAさんも、図書室で過ごすことが多いBさんも張り切って活動しています。「やる気」に満ち溢れた真剣な凛々しい表情です。

また、審判係や得点係、用具係、会場係、放送係、児童係は当日に大活躍の係です。

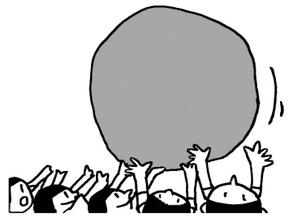
ゴールした1年生に目線を合わせて声をかけ、等賞旗のところまで丁寧に案内していたCさん。

緊張した面持ちで等賞旗に並んだ赤と白の帽子の数を正確に数えているDさん。

次の演技の開始が遅れないように、飛び出さんとばかりに素早く自分の担当の用具を運ぶEさん。

プログラムの間になかなかの人数の１年生をトイレに連れて行ってくれたFさん。声は聞こえませんでしたが、１年生がコースに跳びださないように両手を広げて誘導している姿がありました。

このように自分に任せられた仕事をやりきることができるのは、低学年のころから学級の係活動や当番活動で人の役に立つ経験を積み重ねているからでしょう。やった人にしかない達成感や心地よさを味わえることも知っているでしょう。自分の役割があることで、参加者としてではなく、運動会を創っている1人なんだと実感できたと思います。



集中して仕事に取り組んでいる姿、急に発生した仕事に「やります！」と即答している姿を目にすることができて嬉しい気持ちになりました。メインプログラムである演技や徒競走に注目が集まりますが、来年度は、高学年が自分の役割にいきいきと取り組んでいる様子にも注目して見ていただけたらと思います。

児童支援専任　塚本裕美

寝ることの大切さは、常々言われています。しかし、そういわれているにも関わらず、日本人の睡眠時間は世界全体から見ると短いそうです。睡眠時間が短いのは、大人だけでなく子どもも含まれるそうです。子どもの場合、最低でも8時間から9時間寝ることが必要だとそうですが、なかなか、子ども達が8時間から9時間寝るのも難しいようです。市の学力状況調査の際、生活調査の項目の一つに睡眠時間に関して調べたものがあります。5年生と6年生の回答を見ると、約6割の子ども達が8時間以上寝ていることが分かりました。言えば、4割の子ども達は、睡眠時間が8時間以下だったということです。

子どもの睡眠については、様々な効果があると言われています。睡眠と記憶に関係があることはよく言われます。また、精神的な安定との関連も。入眠時間が遅いほど、子どものイライラが高まるというデータもあるようです。

今は、スマホやタブレットなど、夜見るととても明るい光を放つものが身近にあります。寝る前に、スマホを見ていると、その刺激で、体内時計が狂ってしまったり、脳に強い刺激となって、なかなか入眠できないこともあるのは、経験している人が多いのではないでしょうか。

子どもを取り巻く環境も、自分が過ごした子ども時代とは大きく変わっています。ですから、寝るのが遅くなることがや無得ない面もあるのかもしれません。しかし、「今」だけを見るのではなく、子ども達が成長していく中で、大切にしなくてはならないものがなんであるのかを考えなくてはならないと思います。

（青木　勇）